（報告書様式１）

**科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業**

**助成事業結果説明書（2023年度）**

**1．基本情報**

※助成事業の名称や機関名は交付決定通知書の文言に統一してください。

（１）フェローシップ名称

○○○○○○○○○○○○【ボトムアップ型】

○○○○○○○○○○○○【分野指定型（情報･AI）】

○○○○○○○○○○○○【分野指定型（量子）】

○○○○○○○○○○○○【分野指定型（マテリアル）】

※該当する支援タイプのフェローシップ名称を記載し、他は削除ください。

（２）機関名:○○○○○○○○○○○○

（３）機関全体の実施責任者氏名：○○学部　教授　科学　太郎

※所属・役職・氏名を記載してください。

（４）実施予定期間

　　　2023年4月1日　～　20○○年○月○日

※当該年度の実施期間ではなく、2023年度交付決定通知に記載した助成事業実施期間を記載してください。なお、本報告書の報告対象年度は2023年度分となります。

（５）助成事業の達成状況について

（※助成事業の目的における当該年度の達成状況、及び補助事業実施期間全体における

当該年度までの進展状況について記述。事業計画の内容に変更があった場合は、

その旨を記述。）

**2.　助成事業の実績の説明**

※下記の２．（１）～（３）の項目は計画書様式1 の３．（２）～（３）の項目と対応しています。事業計画書の各項目に対して実施した内容、実績について記述してください。実績には学生の参加状況等も記載してください。この際、項目は事業計画書と合わせて、適宜追加・修正ください。

※実績の説明では、事業計画書の項目名に統一して記入してください。ただし、事業計画書の記述内容の「～する」を「～した」というような単純な過去形表現への書き換えにはしないでください。

※実施された内容に関する報告のため、事業年度中に進捗が検討段階になったものについては、「検討中である」ではなく「検討した」あるいは「引き続き検討することとした」というような表現にて記載してください。

※当初計画に記載がなく、実施項目が追加となった場合や年度途中で変更があった場合は、それらが分かるように記載してください。また、その場合には実施体制の表中の記入も変わるので注意してください。

※説明書に登場する委員会等については、計画書様式1-1\_1-2\_助成事業計画書（推進体制表）等でメンバーが確認できるように記入してください。

（１）フェローシップ

Ⅰ．全分野共通の取組

①

②

Ⅱ．分野ごとに実施する取組

①

②

（２）研究力向上・キャリアパス支援に関する取組

Ⅰ．全分野共通の取組

①

②

Ⅱ．分野ごとに実施する取組

①

②

（３）博士後期課程修了後のキャリアパスを確保する取組

Ⅰ．全分野共通の取組

②

Ⅱ．分野ごとに実施する取組

①

②

（４）2023年度選抜実績

　※2023年度に新規に支援を開始した学生数を記載してください。  
内数として女性の人数を（　）内に記載してください。

　※辞退者の補充のための選抜人数は表には含めず、表下部に記載してください。

[人]

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野 | 支給対象  学生数  （定員） | 応募  学生数 | 支給を決定した学生数（３月末時点） | | | 欠員数※ |
| 全体 |  | |
| うち秋入学 | うち留学生 |
| ボトムアップ | 6 |  | 6（１） | 0（０） | 2（０） | 0 |
| 情報・AI | 8 |  | 8（０） | 0（０） | 4（０） | 0 |
| 量子 | 17 |  | 17（２） | 0（０） | 4（１） | 0 |
| マテリアル | - |  | - | - | - | - |
| 合 計 | 31 |  | 31（３） | 0 | 10（１） | 0 |

今年度補充人数：○○名

※ ３月末現在の欠員（空席）数です。なお、支給を中止した学生がある場合、当該「欠員数」は、「支給対象学生数（定員）」と「支給を決定した学生数」の差と一致しません。

（５）応募者数が少なかった理由

※応募者数が大学の支援予定人数（上限）を下回った場合、その理由（考察）について記載してください。

（６）選抜倍率が低かった理由

※特に選抜倍率（応募（応募者数）/実績（選抜学生数））が1以下だった場合には、その理由（考察）について記載して下さい。

（７）辞退に伴う補充について

※年度中に辞退者が生じた場合は、補充状況について記載して下さい。

**3.　体制**

※申請書に記載した「2.　体制」をコピーして下さい。

（1）推進体制

計画書様式1-1の最新版から変更がない場合は計画書様式1-1の提出は不要ですが、「変更なし」と記載してください。

変更がある場合は「計画書様式1-1\_1-2\_助成事業計画書（推進体制表） (1-1)大学等を参照」と記載の上、修正した計画書様式1-1を合わせてご提出ください。

　（1-2）外部協力機関

計画書様式1-2の最新版から変更がない場合は計画書様式1-2の提出は不要ですが、「変更なし」と記載してください。

変更がある場合は「計画書様式1-1\_1-2\_助成事業計画書（推進体制表） (1-2)外部協力機関を参照」と記載の上、修正した計画書様式1-2を合わせてご提出ください。

　（1-3）連携体制

※最終更新版の計画書様式1の記載から変更がない場合は、「変更なし」と記載してください。

変更がある場合は変更箇所が分かるように図等を用いながら詳細に記載してください。

**4．支援学生の進路**

**（1）課程を修了した選抜学生の進路**

※本報告書提出時点で把握している範囲にて、今年度で支援を終了する選抜学生の進路について記載してください。標準修業年限までに課程を修了できなかった学生も含めてください。また、各人数に占める留学生数を（　）に、女性の人数を【　】に記載してください。

※必要に応じて表の下部に補足説明を記載ください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | アカデミア | 企業 | 官公庁 | 起業 | 学業  継続 | 就職 活動中 |  | その他 | 合計  人数 |
| 終了 人数 | 自学  ○（○）【○】 | 国内  〇（〇） 【○】  海外  〇（〇） 【○】 | ○（○）  【○】 | ○（○）  【○】 | ○ （○） 【○】 | ○ （○） 【○】 |  | ○ （○） 【○】 | ○（○）  【○】 |
| 他機関  ○（○）【○】 |  |
| 海外  ○（○）【○】 |  |

その他内訳（差し支えない範囲で表の下部に記載をお願いします。）

**（2）中途辞退者について**

※一度選抜したものの今年度の支援期間の途中で支援を終了された方の辞退・離脱理由について記載をお願いいたします。

※各人数に占める留学生数を（　）に、女性の人数を【　】に記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 別制度採択 | アカデミア 就職 | 企業  就職 | 官公庁 就職 | 起業 | その他＊2 | 合計  人数 |
| 支援 終了 人数 | 学術振興会特別研究員（DC）  ○（○）【○】 | 自学  ○（○）【○】 | 国内  〇（〇） 【○】  海外  〇（〇） 【○】 | ○（○）  【○】 | ○（○）  【○】 | ○（○）  【○】 | ○（○）  【○】 |
| その他制度＊1  ○（○）【○】 | 他機関  ○（○）【○】 |
| 海外  ○（○）【○】 |

＊1：その他制度内訳（差し支えない範囲で表の下部に記載をお願いします。）

＊2：その他内訳（差し支えない範囲で表の下部に記載をお願いします。）